

厚田さんちの **獲得** マイホーム **大作戦**

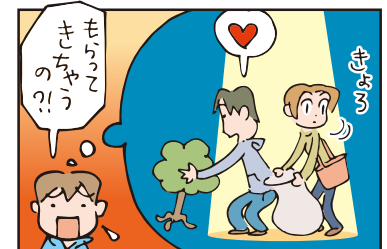
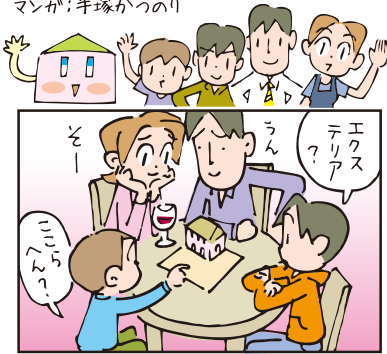
マイホーム獲得大作戦………その本は

厚田ファミリーが繰り広げるマイホーム獲得までの物語。

mission 8

家を建てたら 次はエクステリアに注目せよ!

マンガ: 千塚かつり



お話

大久保 元弘さん

(株)朝陽カンテイ 代表取締役
不動産鑑定士・1級ファイナンシャルプランニング技能士



株式会社朝陽カンテイ

郡山市西ノ内2丁目15-13 関ビル3F

TEL.024-973-8531

<http://www.asahi-kantei.co.jp/>

戸建て住宅には様々な費用がかかります。家づくりとなると建物にしか目がいかないものですが、厚田家ではどうでしょうか…。

ある日、厚田夫妻は近所を散歩していました。挨拶も終え、二人ともこれから住むことになる家に満足し、満ち足りた気持ちです。

ふと、ママが言いました。「あの家の庭は素敵ね!」見ると、手入れされた庭木がほどよく配置され、草花が地面を覆っています。カーポートも違和感なく調和し、家全体の印象を引き立てていました。さて、我が家は…

家の外回り全般の工事を外構工事といいますが、室内のインテリアと対語でエクステリアとも呼ばれます。一般に、建築費用の10%を外構工事に充てると家と釣り合いがとれると言われますが、現実には4%~7%程度です。また、昨今では、塀や植栽がないコンクリートの駐車スペースを作るだけの家も増えています。街並みは隣近所と調和のとれた景観を保つことでできていきます。また建物だけでなく、外

* * *

観となる外構とともにつくられています。「建築協定」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。郊外の大型住宅団地では多く取り入れられています。戸当たりの敷地を広くとり、家を建てる時は道路から一定距離後退する、建物の高さを制限する、屋根の形や色などを統一するなどにより良好な景観をつくるという制度です。また、外構について決まり事を定めている場合もあります。土地代が低く抑えられる郊外だからこそできることもかもしれません…

厚田家では、外構工事の見積もりを3社から取ってみました。本来は建物の配置や外観との調和が大切なので、家を建てるのと同時並行で進めていくのが理想です。仮に、目安とされる建物価格の10%では100万円~200万円はかかります。予算を考えると、今回は駐車スペースをつくるのが精一杯です。後は厚田ママが趣味を兼ねて少しずつ植栽を増やしていくことにしました。

* * *

次号へつづく

家を建てる際の 全体の費用を整理

建物本体価格 約7割

基礎、躯体、外部・内部、設備工事など

付帯費用 約2割

地盤改良、外構、上下水道の引込など

諸費用 約1割

ローン保証料、登記費用、火災保険料など

専門家から
アドバイス!

左の図の他、必要に応じて引越費や照明・カーテン、家具代などの備えも必要となります。建物を建てることや住宅ローンだけで頭が一杯になり余裕を失いがちですが、ここでもうひと踏ん張り。それ以外の付帯費用や諸費用、その他の費用についても目を向けてください。今は、情報誌があふれ、インターネットで手軽に情報を集められます。情報量が多すぎて收拾がつかない人もできます。今回の知識を軸に情報を順序良く整理すると良いでしょう。そして、家を建てようとした時の原点「何のために家をたてるのか?」を忘れずに、家づくりを楽しんでください。

ファイナンシャルプランニングでは「ライフデザイン」が最も重要だと言われています。「自分は何について満足するのか」、「何を生きがいとするのか」が大切で、これを実現するためにファイナンシャルプランがあるという考え方で、家を建てようと思ったら、まず自分のライフデザイン、夫婦のライフデザインを考えるとそこから始めてみてください。